

問1 校庭に、棒（ぼう）や木、人間など、いろいろなものが立っています。太陽の光が当たったとき、これらのかげの向きはどうなりますか。

問2 日光が当たっていない暗いところのことで、地面がつめたく、少ししめっている場所を何といいますか。

問3 かげができるのは、どのようなことがおこったときですか。

問4 太陽（たいよう）から出ている光のことを、何といいますか。

問5 太陽が動くと、それにともなって地面にできたかげも動く現象（げんしょう）を何といいますか。

問6 太陽を直接（ちよくせつ）見ると目をいためてしまうため、しゃ光板（しゃくばん）を使うのはどのようなときですか。

問7 太陽が南の空を通るとき、太陽の高さはどのようになりますか。

問8 日光が当たっているところのことで、地面が明るく、あたたかくて、かわいている場所を何といいますか。

問9 北に顔を向けて立ったとき、あなたの右がわにあたる方向はどれですか。

問10 時間がたつと、太陽はどの方角からどの方角へと動いていきますか。

問11 温度計の目もりを読むとき、温度計に対して目の向きはどのようにしますか。

問12 地面にできたかげが、時間がたつと動くのはなぜですか。

問13 理科の学習で、あたたかさを表す「温度」を書き表すときに使う、「℃」という記号はなんと読みますか。

問14 温度計の目もりを正しく読むとき、目の高さはどこに合わせますか。

問15 日光をさえぎるものがあるとき、太陽と反対側（はんたいがわ）にできる暗い部分のことを何といいますか。

問16 北に顔を向けたとき、右がわが東、左がわが西になるような、方向をあらわす言葉を何といいますか。